

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	関係法規・制度	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容師の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を修得する。併せて、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について学び、美容の業務に関する規程内容の理解、衛生法規が、美容業を行う場合の指針となることを理解して習得する。				
到達目標	国家試験課題である関係法規・制度の「美容所に関する規定」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 21時間 授業回数 7回 1回授業 45分				授業時間数
	1	法制度の概要 衛生法規の概要			3
	2	衛生法規の概要 衛生行政の概要			3
	3	衛生行政の種類と行政機関 美容師法			3
	4	美容師法 用語の定義			3
	5	美容師に関する規定①			3
	6	美容師に関する規定②			3
	7	まとめ 後期テスト			3
		合計時間数			21
	教科書	関係法規・制度			
時間外学習	美容室と美容師法との関わりをインターンシップ等の訪問時に確認する				
成績評価方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年	
授業科目	衛生管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進について重大な責務を担わなければならない理由は何かを理解する。特に環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連づけ理解を深め習得する。					
到達目標	国家試験課題である衛生管理の「感染症の各論」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 51 授業回数 17 1回授業 45分				授業時間数	
	1	公衆衛生の概要①			3	
	2	公衆衛生の概要②			3	
	3	保健①			3	
	4	保健②			3	
	5	環境衛生①			3	
	6	環境衛生②			3	
	7	環境衛生③			3	
	8	まとめ 期末テスト			3	
	9	感染症の総論①			3	
	10	感染症の総論②			3	
	11	感染症の総論③			3	
	12	感染症の総論④			3	
	13	感染症の各論①			3	
	14	感染症の各論②			3	
	15	感染症の各論③			3	
	16	感染症の各論④			3	
	17	まとめ 期末テスト			3	
	合計時間数					51
	教科書	衛生管理				
時間外 学習	日常生活において消毒薬の成分を確認する					
	流行している感染症を知る					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保健	担当者	上間 千鶴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識を修得をする				
到達目標	国家試験課題である保健の「皮膚付属器官の構造」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 51時間 授業回数 17回 1回授業 45分				授業時間数
	1	頭部、顔部、頸部の体表解剖学①			3
	2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学②			3
	3	骨格器系①			3
	4	骨格器系②			3
	5	筋系			3
	6	神経系			3
	7	感覚器			3
	8	血液・循環器系①			3
	9	血液・循環器系②			3
	10	呼吸器系			3
	11	消化器系			3
	12	まとめ 期末テスト			3
	13	皮膚の構造①			3
	14	皮膚の構造②			3
	15	皮膚付属器官の構造①			3
	16	皮膚付属器官の構造②			3
	17	まとめ 期末テスト			3
	合計時間数				51
教科書	保健				
時間外 学習	人体の作りや皮膚疾患を日常から意識する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	化粧品化学	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や化粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解して習得する。				
到達目標	国家試験課題である化粧品化学の「ポイントメイクアップ化粧品」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 14回 1回授業 45分				授業時間数
	1	化粧品の社会的儀と品質特性			3
	2	化粧品の規制			3
	3	化粧品の安全性と取り扱い上の注意			3
	4	化粧品と安全性			3
	5	化粧品の対象となる人体各部の性状			3
	6	水性原料 油性原料			3
	7	界面活性剤			3
	8	高分子化合物 色材			3
	9	香料 その他の配合成分			3
	10	ネイル、まつ毛エクステンション用材料 皮膚清浄用化粧品			3
	11	化粧水 その他の基礎化粧品			3
	12	メイクアップ用化粧品の種類と剤形 ベースアップ化粧品			3
	13	ポイントメイクアップ化粧品			3
	14	1章から4章までの振り返り 期末テスト			3
		合計時間数			42
教科書	化粧品化学				
時間外 学習	化粧品類の成分表示の確認				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	通年
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力を養い、知識を習得する。				
到達目標	国家試験課題である文化論の「ファッション文化史古代ゲルマン～中世ヨーロッパ」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 14回 1回授業 45分				授業時間数
	1	総論 理容業・美容業の発生,江戸時代の理容業・美容業			3
	2	近代の理容業・美容業 現代の理容業・美容業			3
	3	ファッション文化史 縄文・弥生・古墳時代			3
	4	ファッション文化史 古代			3
	5	ファッション文化史 中世～近世			3
	6	ファッション文化史 近世Ⅱファッション文化史 近代			3
	7	小まとめ 前期末テスト			3
	8	ファッション文化史 現代Ⅰ			3
	9	ファッション文化史 現代Ⅰ			3
	10	ファッション文化史 現代Ⅱ 現代Ⅲ			3
	11	ファッション文化史 現代Ⅳ 古代エジプト			3
	12	ファッション文化史 古代ギリシャ・ローマ 古代ゲルマン			3
	13	ファッション文化史 中世ヨーロッパ			3
	14	まとめ・テスト			3
	合計時間数				42
教科書	文化論				
時間外 学習	日常のファッションや、映画等でのファッションを文化論に置き換えて観察する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家		2. 教員	備考	
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	翁長 良尚	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造する能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論の「エステティック」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 29回 1回授業 45分				授業時間数
	1	美容技術理論を学ぶにあたって			3
	2	美容用具①美容用具の名称			3
	3	美容用具②			3
	4	美容用具③			3
	5	シャンプーイング①手順 注意事項 器具の取り扱い			3
	6	シャンプーイング②			3
	7	シャンプーイング③			3
	8	ネイル技術①			3
	9	メイクアップ演習①検定3級対策(実技)			3
	10	前期テスト前実習(ワインド)			3
	11	前期テスト前実習(ワインド)			3
	12	前期テスト前実習(ワインド)			3
	13	振り返り前期まとめ			3
	14	期末テスト			3
	15	ヘアデザイン①人間の脳や目の錯覚、錯視の名称			3
	16	ヘアデザイン②			3
	17	ヘアデザイン 確認テスト			3
	18	ヘアカットイング①髪型のスタイル			3
	19	ヘアカットイング②			3
	20	ヘアカットイング③④			3
	21	ヘアカットイング 確認テスト			3
	22	期末テスト前実習(ワインド)			3
	23	期末テスト前実習(ワインド)			6
	24	パーマネットウェーブ③			3
	25	ヘアカラーリング①			3
	26	ヘアカラーリング②			3
	27	振り返り後期まとめ			3
	28	過去問			3
	29	まとめ、期末テスト			3
	合計時間数				90
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外学習	日頃の実習から各部の名称や手技を、用語を使用して会話する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備考				
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	美容実習	担当者	上間/翁長	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するために、基本的操作を確実に身につけるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせることで完成させる技術を習得する。美容所における衛生管理の重要性を理解し、器具の消毒などの適切な実施方法を身につける				
到達目標	国家試験課題であるワインディングを国家試験合格レベルを基準とし全頭25分で完成することができる				
授業計画	総授業時間数 390時間 授業回数 96回 1回授業 45分				授業時間数
	1～9	ワインディング 道具の使い方 セッティング ～センター15本			28
	10～17	ワインディング ブロッキング～センター25分			23
	21～23	まつ毛エクステ実習			9
	24～31	メイクアップ 検定対策			54
	31～35	カット実習 ワンレングス、グラデーション、レイヤー			12
	36～41	ワインディング バックサイド～サイド構成			27
	42～56	ワインディング タイム取り45分			54
	57～60	シャンプー実習			12
	61	サロン演習			6
	61～64	ワインディング タイム取り40分			12
	65～68	ワインディング タイム取り38分			18
	69～73	ワインディング タイム取り35分			24
	74～83	ワインディング タイム取り25分			54
	84～87	ワインディング タイム取り25分 構成見直し			21
	88～96	ワインディング タイム取り25分 進級テストまで			36
	合計時間数			390	
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外 学習	放課後、早朝練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	前期				
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	嘉数・崎浜・金城	科目必修区分	必修				
授業概要 (目的)	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を学ぶ。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて学び習得する。								
到達目標	エステティックのハンドマッサージの基本手技ができる ネイルアート(花)を書くことができる								
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	8回	1回授業	45分	授業時間数	
	1	エステティック	ハンドマッサージ①					3	
	2	エステティック	ハンドマッサージ②					3	
	3	エステティック	ハンドマッサージ③					3	
	4	ネイル	ネイルアートの作り方①					3	
	5	ネイル	ネイルアートの作り方②					3	
	6	ネイル	ネイルアート作品作り①					3	
	7	ヘアショー	演習①					6	
	8	ヘアショー	演習②					6	
		合計時間数							30
	教科書	特になし							
時間外 学習	ネイルアート作品作り								
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	①.実務家		2. 教員	備考					
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/								

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年				
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	上間・翁長	科目必修区分	必修				
授業概要 (目的)	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する								
到達目標	ヘアアイロンをつかってオリジナルのヘアアレンジをつくることができる								
授業計画	総授業時間数		12時間	授業回数	4回	1回授業	45分	授業時間数	
	1	ブロー演習①						3	
	2	ブロー演習②						3	
	3	ヘアアイロン演習 縦巻き 横巻き						3	
	4	ヘアアレンジ演習						3	
		合計時間数							12
	教科書	特になし							
	時間外 学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する							
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考						
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/								

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術 I (メイクブライダル)	担当者	奥間 茜	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように知識、技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	日本メイクアップ連盟主催メイクアップ検定2級に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 29回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション、教材配布、スケジュール、3級振り返り			6
	2	フラワー①、着付け①			3
	3	フラワー②、着付け②			6
	4	フラワー③			3
	5	フラワー④、着付け③			6
	6	フラワー⑤、着付け④			6
	7	フラワー⑥			3
	8	2級検定対策①			3
	9	〃	②		3
	10	〃	③		6
	11	〃	④		3
	12	〃	⑤		6
	13	検定対策シミュレーション①			6
	14	〃	②		3
	15	〃	③		6
	16	〃	④		6
	17	〃	⑤		6
	18	〃	⑥		6
	19	〃	⑦		6
	20	〃	⑧		6
	21	〃	⑨		6
	22	〃	⑩		6
	23	〃	⑪		6
	24	〃	⑫		6
	25	〃	⑬		6
	26	〃	⑭		6
	27	検定本番			6
	28	検定振り返り/コンテスト研究			6
29	アップスタイル練習			3	
	合計時間数				150
教科書	特になし				
時間外学習	検定に付随する道具の使用法を日々実践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術 I (ヘアデザイン)	担当者	前川 貴志	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように知識、技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	TONI&GUYベーシックカット検定に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 29回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション 教材配布 ワンレングスカット ブロッキング			6
	2	ワンレングスカット カット手順			3
	3	ワンレングスカット (40分)			6
	4	ワンレングスカット (25分)			3
	5	ワンレングスカット プレテスト(25分)			6
	6	グラデーションカット ブロッキング カット手順			6
	7	グラデーションカット (40分)			3
	8	グラデーションカット (30分)			3
	9	グラデーションカット (25分)			3
	10	グラデーションカット プレテスト (25分)			6
	11	TONI&GUYベーシックカット検定筆記テスト、レイヤーカット ブロッキング 坊主ウィッグ作成			3
	12	レイヤーカット カット手順			6
	13	レイヤーカット (60分)			6
	14	レイヤーカット (50分)			3
	15	レイヤーカット (40分)			6
	16	レイヤーカット (30分)			6
	17	レイヤーカット (25分)			6
	18	レイヤーカット (25分)			6
	19	レイヤーカット (25分)			6
	20	レイヤーカット (25分)			6
	21	検定対策 シミュレーション 1			6
	22	検定対策 シミュレーション 2			6
	23	検定対策 シミュレーション 3			6
	24	検定対策 シミュレーション 4			6
	25	検定対策 シミュレーション 5			6
	26	検定対策 シミュレーション 6			6
	27	TONI&GUY ベーシックカット検定			6
	28	TONI&GUY ベーシックカット検定振り返り			6
29	次年度フォトコン対策			3	
	合計時間数				150
教科書	特になし				
時間外学習	検定に付随する道具の使用法を日々実践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術 I (ネイル・アイラッシュ)	担当者	上間 千鶴	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように学習する (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	JNA主催ジェル検定初級に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 29回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション、教材配布			6
	2	ネイルポリッシュの扱い・塗布の仕方・オフの仕方			3
	3	ネイルアート書き方・実践①			6
	4	ネイル検定3級 学科授業①(ネイルとは)			3
	5	ネイルニッパー基礎・使用法			6
	6	ネイルニッパー応用/検定流れ通し			6
	7	ネイルアート実践② タイム取り			3
	8	ネイル検定3級 学科授業②(爪の病気、消毒法)			3
	9	ネイル検定3級 検定対策①			3
	10	ネイル検定3級 検定対策②			6
	11	ネイル検定3級 前日準備			3
	12	アイラッシュ基礎			6
	13	アイラッシュ応用			6
	14	ジェル検初級学科授業			3
	15	ジェルネイル導入・基礎・ケア復習			6
	16	ジェルネイル/ピーコック手法			6
	17	ジェル検定 流れ通し(70分)①			6
	18	ジェル検定 流れ通し(70分)②			6
	19	検定練習・学科対策			6
	20	ジェル検定 流れ通し(70分)③			6
	21	ジェル検定 流れ通し(70分)④			6
	22	ジェル検定 流れ通し(70分)⑤			6
	23	ジェル検定 流れ通し(70分)⑥			6
	24	ジェル検定 流れ通し(70分)⑦			6
	25	ジェル検定 流れ通し(70分)⑧			6
	26	JNAジェルネイル検定初級 実技試験日			6
	27	JNAジェルネイル検定初級 学科試験日			6
	28	応用実習			6
	29	応用実習			3
	合計時間数			150	
教科書	特になし				
時間外学習	早朝、放課後練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1(実務)家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	運営管理	担当者	櫻井 早織	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	経営管理の基本的事項の学習及び美容業における科学的な経営管理手法の重要性を学び、美容所の経営に関する知識を修得する。美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを理解するとともに消費者対応の基本を学び実践する能力を習得する。				
到達目標	国家試験課題である運営管理の「サービスにおける人の役割」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 21時間 授業回数 7回 1回授業 45分				授業時間数
	1	経営とは・経営者とは / 理容業・美容業の経営について			3
	2	資金の管理 / 人という資源			3
	3	健康・安全な職場環境の実現			3
	4	従業員としての視点から			3
	5	サービス・デザイン / マーケティング			3
	6	サービスにおける人の役割			3
	7	まとめ 前期テスト			3
		合計時間数			21
	教科書	運営管理			
時間外 学習	利用してる様々な店舗の経営に関して運営管理の視点から観察する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	コンピュータ実習	担当者	勝連 利彦	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	サロン業務で必要とされるタブレット端末の操作を習得する。 インターネット社会で生きるための知識を習得する。				
到達目標	iPadを使ってPowerPointを使用したプレゼン資料、GoogleDriveの活用、画像処理、PDFデータの扱いなどを習得する。 iBut検定試験を通してインターネット社会で生きるための適切な判断力と行動力を身につけ検				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分				授業時間数
	1	がアプリとFormsの確認、Googleカレンダー、Googleフォト、Googleドライブ			3
	2	Gmail基礎、PDFViewer操作、スプレッドシート確認、MediBang(画像アプリ)操作			3
	3	MediBang(画像アプリ)操作			3
	4	MediBang(画像アプリ)課題提出、PowerPoint操作			3
	5	PowerPoint課題作成			3
	6	PowerPoint課題作成と提出			3
	7	PowerPointプレゼン			3
	8	iBut検定試験対策(インターネットの基礎、被害、法規、モラル)			3
	9	iBut検定試験対策(インターネットのしくみ、ウィルス、セキュリティ、動向)			3
	10	iBut検定試験実施			3
	合計時間数				30
教科書	特になし				
時間外 学習	iPadを使用してプレゼン資料作り、MediBang(画像アプリ)で作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	就職実務	担当者	上間・翁長	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	職業倫理や社会人としての心得、仕事への取組み方など職業人としての基本的心構えを学ぶ。併せて履歴書作成や面接対応トレーニング(基礎)を行い就職活動の準備が独力で行える。				
到達目標	面接試験におけるマナーや立ち居振る舞い、質疑に応答することができる				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 8回 1回授業 45分				授業時間数
	1	自己表現セミナー			3
	2	面接受け答え作成			3
	3	リクルースタイル			3
	4	面接受け答え作成			3
	5	立ち居振る舞い			3
	6	面接練習①			3
	7	面接練習②			6
	8	面接セミナー			6
	合計時間数			30	
教科書	就職の進め方				
時間外 学習	就職先を決めるための情報収集活動				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義形式	講義時期	通年	
授業科目	志学	担当者	上間・翁長	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観(働く意義)や考え方を身につける					
到達目標	成果を上げる事のできる人材を目標に、基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人としてのコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に掲げた行動を習慣にする					
授業計画	総授業時間数	30 時間	授業回数	10回	1回授業 45分	授業時間数
	1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景 ・学習目標について ・進め方、学び方 ～序章～ 学習の目標とねらい ・仕事をするということ ・社会に出るための準備期間の過ごし方 ・活躍し続ける社会人(人財)になるために ○夢地図作成方法 ○級長選出 ○新入生歓迎会役員決め				3
	2	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本 ・目指す人財(永久戦力)の根底にあるのは感謝心 ○掃除の実践				3
	3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び ・「協働」の態度を持った学校生活 ・協力する力(相乗効果を発揮する)を持つ ○新歓練習				3
	4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル・ルールを考える ・人の価値観とマナー ・思いやり・気配りのカタチ ・より良い人間関係に繋げる心がけ ○保護者会へ向け感謝の手紙書き				3
	5	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響 ・明朗な表情が示すもの ・態度にも明朗さがある				3
	6	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶 ・”挨拶”はコトバ・キモチ・カタチ				3
	7	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は”言葉”と”態度” ・素直に叱られる				3
	8	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは ・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く				3
	9	～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成 ○レジーナ作品作り見学				3
	10	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学 I」を振り返る				3
	合計時間数					30
教科書	特になし					
時間外 学習	日々の生活から挨拶の実践。志を立てるためのモデルとなる人物探し					
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、課題評価(30ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	関係法規・制度	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容師の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を修得する。併せて、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について学び、美容の業務に関する規程内容の理解、衛生法規が、美容業を行う場合の指針となることを理解して知識を習得する。				
到達目標	国家試験課題である関係法規・制度が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者等に対する行政処分			3
	2	罰則 関連法規			3
	3	国家試験対策授業			3
	4	国家試験対策授業			3
		合計時間数			12
	教科書	関係法規・制度			
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1.実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	衛生管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進について重大な責務を担わなければならない理由は何かを理解する。特に環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連づけ理解して知識を習得する。				
到達目標	国家試験課題である衛生管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42 時間 授業回数 14 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	消毒法総論①			3
	2	消毒法総論②			3
	3	消毒法各論①			3
	4	消毒法各論①			3
	5	消毒法実習①			3
	6	消毒法実習②			3
	7	消毒法実習③			3
	8	理容所及び美容所における衛生管理要領①			3
	9	理容所及び美容所における衛生管理要領②			3
	10	理容所及び美容所における衛生管理要領③			3
	11	国家試験対策授業①			3
	12	国家試験対策授業②			3
	13	国家試験対策授業③			3
	14	国家試験対策授業④			3
		合計時間数			
教科書	衛生管理				
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家 2.教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	化粧品化学	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や化粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解して知識を習得する。					
到達目標	国家試験課題である化粧品化学が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	パーマ剤			3	
	2	シャンプー剤 スタイリング剤			3	
	3	ヘアカラー製品・育毛剤			3	
	4	芳香製品と特殊化粧品			3	
	5	まとめ			3	
	6	国家試験対策授業①			3	
	7	国家試験対策授業②			3	
		合計時間数			21	
	教科書	化粧品化学				
	時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力とを養い知識を習得する。				
到達目標	国家試験課題である文化論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ファッション文化史 近世Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ			3
	2	ファッション文化史 近代Ⅰ、Ⅱ 現代Ⅰ、Ⅱ			3
	3	ファッション文化史 現代Ⅲ、Ⅳ			3
	4	ファッション文化史 現代Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ			3
	5	礼装の種類 和装の礼装 洋装の礼装			3
	6	国家試験対策授業①			3
	7	国家試験対策授業②			3
		合計時間数			21
	教科書	文化論			
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造の能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 20回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ヘアセッティング演習			3
	2	ヘアセッティング演習			3
	3	エステティック①			3
	4	エステティック②			3
	5	ヘアセッティング演習			3
	6	ネイル			3
	7	日本髪			3
	8	着付けの理論と技術			3
	9	ヘアメイク演習			3
	10	ヘアメイク演習			3
	11	国家試験対策授業①			3
	12	国家試験対策授業②			3
	13	国家試験対策授業③			3
	14	国家試験対策授業④			3
	15	シャンプー演習			3
	16	ヘアカラー演習			3
	17	国家試験対策授業⑤			3
	18	国家試験対策授業⑥			3
	19	国家試験対策授業⑥			3
	20	国家試験対策授業⑦			3
	合計時間数				60
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	運営管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	経営管理の基本的事項の学習及び美容業における科学的な経営管理手法の重要性を学び、美容所の経営に関する知識を修得する。美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを理解するとともに消費者対応の基本を学び実践する能力を身につける					
到達目標	国家試験課題である運営管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	国家試験対策①			3	
	2	国家試験対策②			3	
	3	国家試験対策③			3	
	4	国家試験対策④			3	
		合計時間数			12	
	教科書	運営管理				
	時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	美容実習	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するために、基本的操作を確実に身につけるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせる技術を習得する。美容所における衛生管理の重要性を理解し、器具の消毒などの適切な実施方法を身につける				
到達目標	国家試験課題であるワインディング・オールウェーブ・カットを国家試験合格レベルを基準とし制限時間内に完成することができる				
授業計画	総授業時間数 510時間 授業回数 123回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ワインディング20分 課題克服			6
	2～9	フルウェーブ7段構成 エアカット30分			27
	10～17	馬てい、スカルプ、リフト、メイポール、クロッキー 全頭カット			33
	18～27	WD20分 AW50分 エアカット7分			42
	28～43	卒業制作ヘアアレンジ・メイク			66
	44～46	レジーナフォトコンテストヘアメイク作品作り			15
	47～69	WD19分 AW25分 エアカット7分			63
	70～81	サロンスタイル作り			63
	82～98	国家試験対策(WD18分 or AW23分) カット19分			51
	99～112	国家試験シミュレーション(WD19分 or AW24分) カット19分			81
	113～123	国家試験対策			63
	合計時間数			510	
教科書	美容実習 I・II				
時間外 学習	早朝、放課後練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年	
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	金城・崎浜	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を身につける。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて習得する。					
到達目標	ネイル技術において舞台用ネイルを作成することができる。エステ技術においてフェイシャルマッサージの基本手技が独力でできる					
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	7回	1回授業 45分	授業時間数
	1	フォトコンテストメイク演習①				3
	2	フォトコンテストメイク演習②				3
	3	フォトコンテストメイク演習③				3
	4	フォトコンテストメイク演習④				3
	5	エステ演習①				6
	6	エステ演習②				6
	7	ネイル、メイク演習①				6
		合計時間数				30
	教科書	特になし				
時間外 学習	ネイル作品作り					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考	
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期		
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	山城・前川・奥間	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する					
到達目標	カラー、カット、編み込み、まとめ髪などの技術を使い、テーマに沿ったヘアアレンジをつくること ができる					
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 4回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	ヘアアレンジ演習① フォトコンテスト作品作り			6	
	2	ヘアアレンジ演習② フォトコンテスト作品作り			6	
	3	ヘアアレンジ演習③ フォトコンテスト作品作り			6	
	4	ヘアアレンジ演習④ フォトコンテスト作品作り			3	
		合計時間数				21
	教科書	特になし				
	時間外 学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	サロン実習	担当者	山城 はなこ	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	外部からモデルをお客様として招き、ミーティング、受付、予約管理、施術、接客、お見送りまでを行い、サロン業務に必要な接客技術を習得する。				
到達目標	美容サロンにおいて入店から退店までの一連の流れを担当することができる				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 10回 1回授業 45分				授業時間数
	1	サロン技術 カット、メイク、ネイル			6
	2	サロン技術 シャンプー カラー			6
	3	サロン技術 シャンプー カラー			6
	4	サロン技術 シャンプー カラー			6
	5	サロン運営準備 シミュレーション①			6
	6	サロン運営演習①			6
	7	サロン運営準備 シミュレーション②			6
	8	サロン運営演習②			6
	9	サロン運営準備 シミュレーション③			6
	10	サロン運営演習③			6
		合計時間数			60
教科書	特になし				
時間外 学習	実際のサロンの運営方法を学ぶ				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義形式	講義時期	前期
授業科目	志学	担当者	奥間・前川	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる。				
到達目標	社会人に求められる能力(社会人基礎力)について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝える				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分				授業時間数
1	「志学Ⅱ」序章 ・学習の目標とねらい ・学び方 ・夢や希望を整理する ・夢を志へ高める ・志とは ・志を立てる為に必要なこと				3
2	～第2章～ 感化力「志」高く生きた人に学ぶ ・吉田松蔭の行動 ・吉田松蔭の「志」の背景 ・吉田松蔭が大切にしたい言葉 ・考え方・生きる姿勢～吉田松蔭の力～ ・社会で求められる能力 ・人生のロールモデルの探し方				3
3	～第3章～ 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く (前半) ・考え方から生まれる「言葉」 ・言葉は心 ・「伝える力」を高める ・伝わる「伝え方」 ・「伝える」ために必要な要素				3
4	～第4章～ 考える力(思考力)を磨く (前半) ・逆境を乗り越えるために ・「考える力(思考力)」 ・自己を把握する ～私の将来像～ ・自己を把握する ～日常生活における時間の使い方～				3
5	～第4章～ 考える力(思考力)を磨く (後半) ・自己を把握する ～社会が認める(求める)能力～ ・「考える力」を高める				3
6	～第5章～ 私の「志」 (前半) ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ				3
7	～第5章～ 私の「志」 (後半) ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える				3
8	グループディスカッション演習①				3
9	グループディスカッション演習②				3
10	グループディスカッション演習③				3
	合計時間数				30
教科書	特になし				
時間外 学習	志を立てるためのモデルを探す 志を遂げるための実践				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(25ポイント)、課題評価(70ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習		講義時期	前期	
授業科目	美容総合技術 I (メイクブライダル)	担当者	奥間 茜		科目必修区分	選択	
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なメイクアップ技法やブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)						
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ヘアメイクをつくることのできる						
授業計画	総授業時間数	90時間	授業回数	20回	1回授業	45分	授業時間数
	1	教材配布、スケジュール確認、基本的技術(コテ巻き、ピンの使い方)					3
	2	ヘアメイク(私服)、撮影					6
	3	着付け①					3
	4	ヘアアレンジ(日本髪)、着付け②					6
	5	エアブラシ(シート・グループ)					3
	6	ヘアアレンジ(夜会巻き)/着付け③					6
	7	仕込み/ヘアメイク(ドレス)撮影					3
	8	エアブラシ・舞台用アレンジ					6
	9	Kawaii選手権・動物メイク 練習・作品作り					3
	10	Kawaii選手権・動物メイク 練習・作品作り					6
	11	Kawaii選手権・動物メイク 練習・作品作り					3
	12	Kawaii選手権・動物メイク 練習・作品作り					6
	13	卒業制作発表会準備					3
	14	卒業制作発表会準備					6
	15	卒業制作発表会準備					6
	16	レジーナ作品作り					3
	17	Kawaii選手権 作品作り・動物メイク(仕込み・撮影)					6
	18	Kawaii選手権 作品作り・動物メイクメンバー(アレンジ作品撮りMT)					3
	19	Kawaii選手権 作品作り・動物メイクメンバー(アレンジ作品撮り)					6
	20	Kawaii選手権 作品作り・動物メイクメンバー(アレンジ作品撮りの撮影)					3
	合計時間数					90	
教科書	特になし						
時間外 学習	舞台用ヘアメイクの作品作り						
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	①. 実務家		2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/						

シラバス

令和 3 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法		講義・実習		講義時期		前期	
授業科目	美容総合技術 I (ヘアデザイン)	担当者		前川 貴志		科目必修区分		選択	
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)								
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ヘアデザインをつくることのできる								
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 20回 1回授業 45分							授業時間数	
1	オリエンテーション HDコース→コーススケジュール、FR校内代表コンテスト説明・教材配布 TONI&GUY フューチャーファンデーション ①スクエアレイヤー手順DVD⇒カット 質感調整→レーザーカット、基本手技							3	
2	ヘアカラーリング1(グレイカラー) ①ヘアカラーリング理論 ②リタッチ ヘアカラーリング2(ファッションカラー) ①ヘアカラーリング理論 ②リタッチ ③ワンタッチ							6	
3	TONI&GUY フューチャーファンデーション ①スクエアレイヤー手順DVD⇒カット ②ヘアアイロン操作(毛先巻き、中間巻き、根本巻き)							3	
4	TONI&GUY フューチャーファンデーション ①スクエアレイヤー手順DVD⇒カット ②ブロー(I状・J状・C状) ③ヘアアイロン操作(毛先巻き、中間巻き、根本巻き)							6	
5	メンズカット:マッシュスタイル							3	
6	ヘアカラーリング3 ①ヘアカラーリング理論 ②デザインブリーチ							6	
7	メンズカット:マッシュスタイル							3	
8	メンズカット:ジェットモヒカン							6	
9	AIVILフォトコンテスト、フェザーフォトコンテスト作品制作+撮影							3	
10	AIVILフォトコンテスト、フェザーフォトコンテスト作品制作+撮影							6	
11	校内予選会 トレーニング TONI&GUY フューチャーファンデーション ①スクエアレイヤーカット							3	
12	選考会 校内予選会							6	
13	卒業制作発表会準備							3	
14	卒業制作発表会準備							6	
15	卒業制作発表会準備							6	
16	レジーナ作品作り							3	
17	①フューチャーズロード出場者2名コレクション作品制作 ②フェザーカットコンテスト作品制作 24名							6	
18	①フューチャーズロード出場者2名コレクション作品制作 ②フェザーカットコンテスト(ウィッグ)作品制作+撮影1 24名							3	
19	①フューチャーズロード出場者2名コレクション作品制作 ②フェザーカットコンテスト作品制作 24名							6	
20	①フューチャーズロード出場者2名コレクション作品制作 ②フェザーカットコンテスト(ウィッグ)作品制作+撮影2 24名							3	
	合計時間数							90	
教科書	TONI&GUY FUTURE FOUNDATION 教本及びDVD								
時間外 学習	舞台用ヘアデザインの作品作り								
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	①. 実務家		2. 教員		備考				
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/								

シラバス

令和 3 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術 I (ネイル・アイラッシュ)	担当者	上間 千鶴	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ネイルをつくることのできる				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 20回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ジュエル教材配布 長さ出し			3
	2	ジュエル応用①			6
	3	ジュエル応用②			3
	4	アイラッシュ・まつ毛パーマ②			6
	5	ジュエル応用③			3
	6	ジュエル応用④			6
	7	アイラッシュ・まつ毛パーマ②			3
	8	エンボス・3Dネイル①			6
	9	作品作り			3
	10	作品作り			6
	11	作品作り			3
	12	作品作り			6
	13	卒業制作発表会準備			3
	14	卒業制作発表会準備			6
	15	卒業制作発表会準備			6
	16	レジーナ作品作り			3
	17	ネイル コンテスト対策①			6
	18	ネイル コンテスト対策②			3
	19	アイラッシュ・ネイルサロン運営			6
	20	ネイル コンテスト対策③			3
	合計時間数			90	
教科書	特になし				
時間外 学習	舞台用ネイルの作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				